

11 広報ふくしま

November
No. 393

2025 桐陽祭

福島県
大沼郡
三島町



三島町は、福島県の西部を流れる只見川沿いの小さな町です。優良な「会津桐」の産地として知られるほか、小正月の行事「サイノカミ」や、野山の材料で作る「編み組細工」などの伝統が受け継がれ、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



全校生徒 10 名が協力して大成功を収めた「桐陽祭」魅力的な出し物と、学習の成果としての展示作品が、訪れた人を感動させていました。

テーマ



サブテーマ



桐陽祭

One for all All for one
～ 全 員 主 役 ～

10月25日、三島中学校体育館において、「桐陽祭」が開催されました。

今年は、「One for all, All for one ～全員主役～」をテーマに、生徒一人ひとりが力を合わせ、ステージ発表や展示、工夫を凝らした催しなど日頃の学習や活動の成果を発表しました。



▲ オープニングセレモニー



▲ 総合的な学習の発表 1年「みしま中テレニュース」



▲ 総合的な学習の発表 2年「Back to the Future M-version」



▲ 総合的な学習の発表 3年「平和学習のまとめ」



◀ 桐陽祭の大成功を喜び、中学校の先生と生徒



▲阿部節子さんの作品「手さげバッグ」



▲多くの来場者でにぎわった会場



▲会津地方振興局長賞を受賞した阿部節子さん

第21回会津の編み組工芸品展は10月11日・12日、交流センター山びこで開催されました。会津地域の63名から寄せられた435点を審査し、「手さげバッグ」（ヒロロ・アカソ）を出品した阿部節子さん（柳津町）が最高賞の福島県会津地方振興局長賞を受賞しました。

開場と同時に、人気の山ブドウバッグやマタタビ細工などを求める多くの来場者でにぎわいました。また、生活工芸館で、「ものづくり再光展」も同時開催され、全国から応募された工人の方々による作品が展示されました。

3連休だったこともあり、多くの方が会場に足を運び、延べ1000名の方が来場されました。

第21回会津の編み組工芸品展

阿部節子さんに会津地方振興局長賞

第21回会津の編み組工芸品展受賞者

（敬称略）

賞	作 品 名	材 質	作 者 名	市 町 村 名
福島県会津地方振興局長賞	手さげバッグ	ヒアロカロ	阿部節子	柳津町
三島町長賞	手さげカゴ (巾着)	山ブドウ	五十嵐喜良	三島町
三島町議会議長賞	クルミレディース	クルミ	五十嵐富一	三島町
奥会津三島編組品振興協議会長賞	またたびのザル(大)	マタタビ	平野良紀	会津坂下町
	手提げバッグ	ヒモロワダ	角田ツヤ子	三島町
会津若松市長賞	胡桃風炉先屏風	クルミ	小柴ひとみ	会津若松市
北塩原村長賞	手提げ籠	山ブドウ	赤城弘美	北塩原村
会津坂下町長賞	手提げバッグ	ヒアロカロ	和泉田留美子	会津坂下町
湯川村長賞	手提げバッグ	ヒアミョウカウソガ	大山達朗	会津若松市
柳津町長賞	浅茶ざ入れ (茶菓入れ)	マタタビ	岩渕清隆	柳津町
会津美里町長賞	猫ちぐら (45・一体型)	ワラ	須田新也	会津若松市
金山町長賞	浅箒	マタタビ	角田恵治	金山町
昭和村長賞	モミ通し	根曲り竹	三星智善	喜多方市
只見町長賞	浅ザル	マタタビ	栗城新五	金山町
檜枝岐村長賞	すいのう	マタタビ	佐瀬梅次	会津坂下町
福島民報社賞	手提げバッグ	山ブドウ	鈴木タケ子	北塩原村
福島民友新聞社賞	山ブドウツル 張りゲタ(男)	山ブドウ	折笠春光	会津坂下町

三島町振興計画（第五次後期基本計画）策定に向けたアンケート調査集計結果

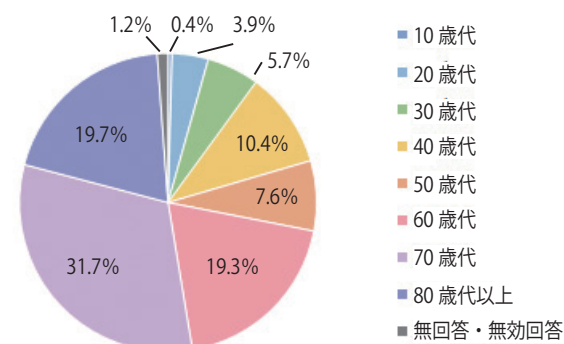
現在、町では令和8年度からスタートする第五次後期基本計画の策定に取り組んでいます。その策定の基礎となる令和6年度に実施した住民意識調査結果の集計結果を報告します。

調査概要

調 査 目 的	現在の町施策に対する評価や今後取り組むべき施策等について調査し、後期基本計画策定の参考とする。
調 査 対 象	18 歳以上の町民 1,239 人
回 答 率	回答数：684 人（郵送：614 人、WEB：70 人） 回答率：55.2%
世代別回答率	「10 歳代」20.0% (3/15) 「20 歳代」37.0% (27/73) 「30 歳代」48.1% (39/81) 「40 歳代」57.7% (71/123) 「50 歳代」40.6% (52/128) 「60 歳代」64.1% (132/206) 「70 歳代」71.1% (217/305) 「80 歳以上」43.8% (135/308) ※カッコ内は（回答人数 / 配布人数）

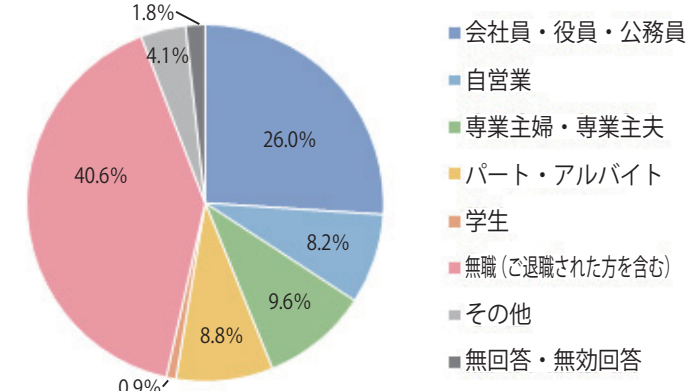
設問 あなたの年齢をお答えください。

結果 回答者 684 人中、「70 代以上」が最も多く 31.7%、次いで「80 代」が 19.7%、「60 代」が 19.3%、「40 代」が 10.4%、「50 代」が 7.6%となっています。



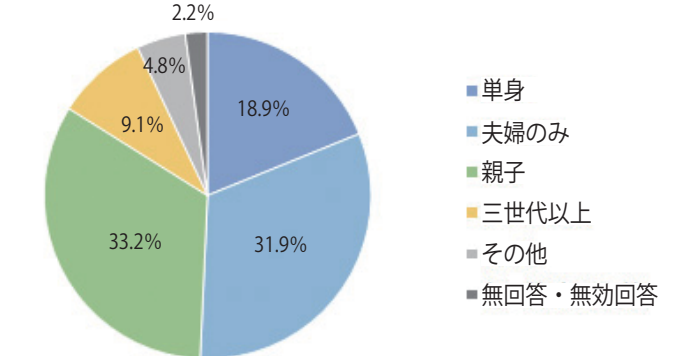
設問 あなたの職業をお答えください。

結果 「無職（ご退職された方を含む）」が最も多く 40.6%、次いで「会社員・役員・公務員」が 26.0%、「専業主婦・専業主夫」が 9.6%、「パート・アルバイト」が 8.8%となっています。



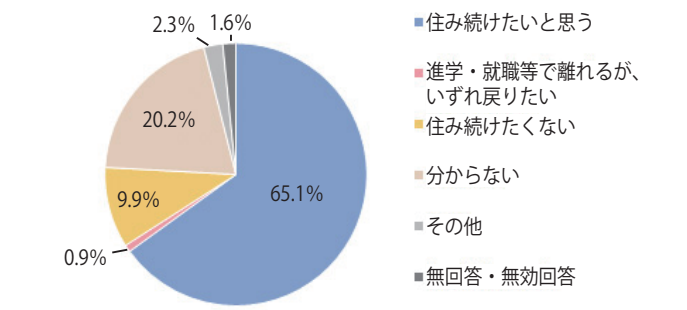
設問 あなたの家族構成をお答えください。

結果 「親子」が最も多く 33.2%、次いで「夫婦のみ」が 31.9%、「単身」が 18.9%、「三世代以上」が 9.1%、となっています。



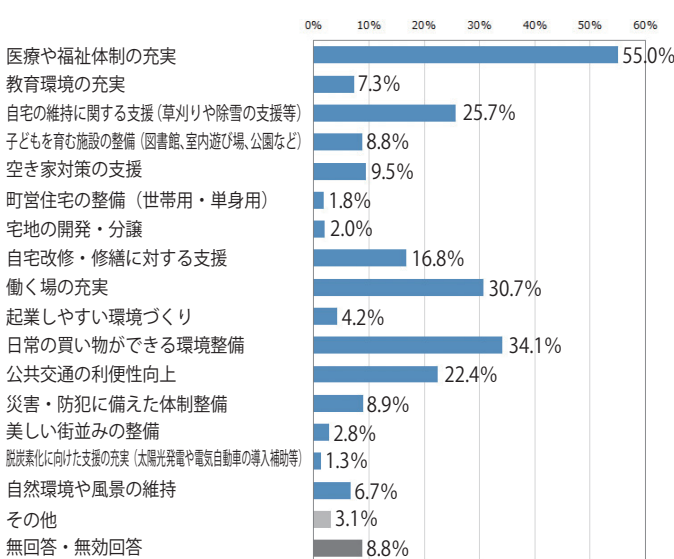
設問 これからも三島町に住み続けたいですか？

結果 「住み続けたいと思う」が最も多く 65.1%、次いで「わからない」が 20.2%、「住み続けたくない」が 9.9%となっています。三島町で暮らしたい方（「住み続けたいと思う」と「進学・就職等で離れるが、いずれ戻りたい」の合計）が 66.0%となっています。



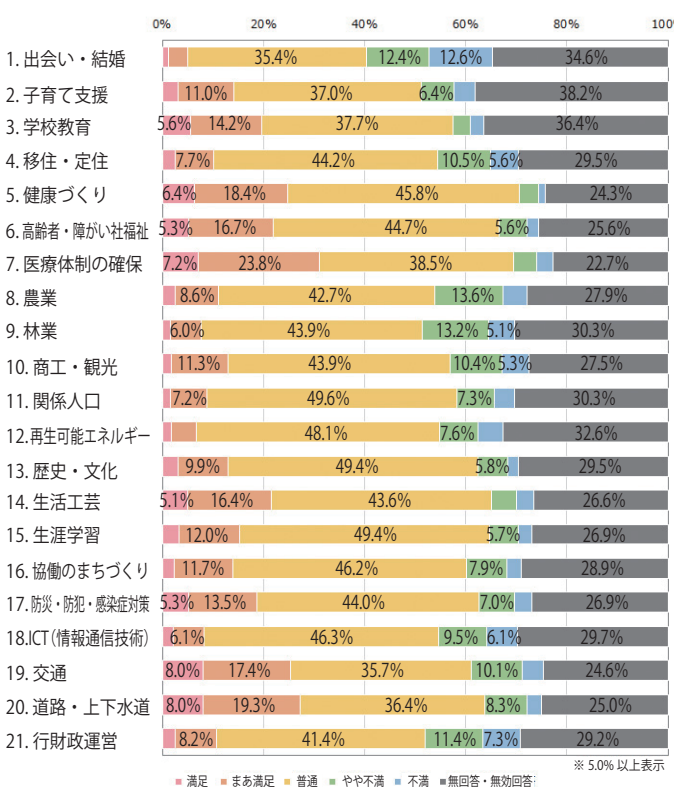
設問 これからも住み続けたいと思える町にするために重要なことは何ですか？（一人3つまで選択可能）

結果 「医療や福祉体制の充実」が 55.0%と最も多く、次いで「日常の買い物ができる環境整備」が 34.1%、「働く場の充実」が 30.7%。



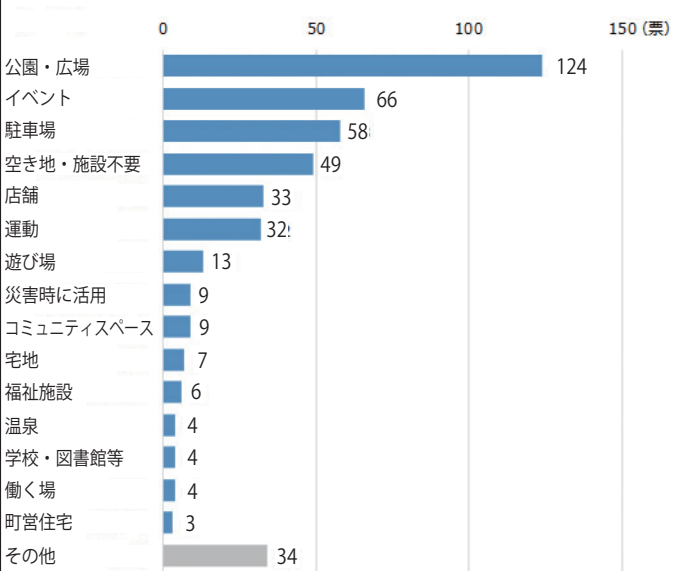
設問 第五次三島町振興計画に掲げる施策の満足度について教えてください。

結果 満足と思う方の割合が最も高い項目は「7. 医療体制の確保」（31.0%）となっています。不満と思う方の割合が最も高い項目は「1. 出会い・結婚」（25.0%）となっています。



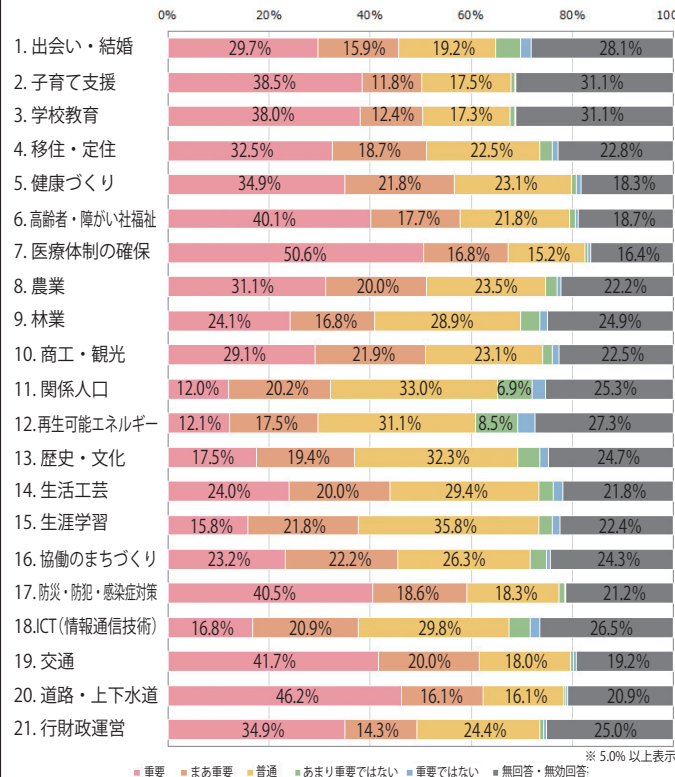
設問 県立宮下病院跡地にどのような施設や機能を期待しますか？（自由記述）

結果 「公園」と回答した人が最も多く 124 票、次いで「イベント」（が開催できるような場所）」は 66 票、「駐車場」58 票となった。



設問 第五次三島町振興計画に掲げる施策の重要度について教えてください。

結果 重要と考える方の割合が最も高い項目は「7. 医療体制の確保」（67.4%）、次いで「20. 道路・上下水道」（62.3%）、「19. 交通」（61.7%）となっています。



秋季検閲式

令和7年三島町消防団秋季検閲式が、10月19日、三島町中学校体育館で行われました。

検閲式は消防団員の規律、士気、装備などを点検し、日頃の訓練成果を確認する大切な訓練の一つです。前日の雨の影響により室内での開催となりましたが、団員約60名が出席し、点検者である福島県消防協会会津坂下支部長（長谷川孝一会津坂下消防団長）から通常点検・小隊訓練の点検を受けました。

また、11名の方への永年勤続表彰も行われ、受彰者代表の謝辞では、「より一層精進して住民の信頼に応えることを誓いたい」と決意を新たにしていました。

三島町消防団は、三島町が災害・火災のない安心して暮らせる町となるよう、今後も消防・防災活動に取り組んでまいります。



▲ 永年勤続表彰を受ける団員



▲ 通常点検と小隊訓練の様子

「福島県防災アプリ」を活用して災害に備えましょう！

「福島県防災アプリ」は、いざという時に速やかに避難するための情報や機能が集約されたアプリです。さまざまな防災情報の通知、ハザードマップの確認、避難所の開設状況や混雑状況の検索、自分に合った避難計画（マイ避難シート）の作成など、多くの機能を備えていますので、事前に「福島県防災アプリ」をダウンロードして災害に備えましょう。

また、景品が当たるキャンペーンも実施されていますので、この機会にぜひ家族や友人にもお声がけのうえ、「福島県防災アプリ」でマイ避難シートを作成し、ご応募ください。

アプリやキャンペーンの詳細は、右記チラシや次のQRコードを読み取って、福島県のHPをご覧ください。



福島県 HP の特設サイト ▶

福島県防災アプリでマイ避難シートを作成して
素敵なプレゼントをGETしよう！
※マイ避難シートとは、いざという時に速やかに避難するために日頃から作成しておく、自分に合った避難計画のこと！

5分でできる！家族の命を守る新習慣！
アプリで作ろう！
「マイ避難」キャンペーン
2025.9.1月11.30日
応募方法は特設サイトをチェック
福島県 防災アプリ 検索

豪華賞品が200名様に当たる！
※本キャンペーン期間中にマイ避難シートを作成し、応募する必要があります。※アプリのダウンロードは無料です。※景品抽選は抽選日より行われます。

特賞 5名様 福島宿泊券 3万円	1等 10名様 福島牛 サーロイン ステーキ 200g×3
2等 85名様 ふくしま グルメセット	3等 100名様 オリジナル 防災備蓄ボトル 6点セット

主催 福島県消防団協議会
アプリダウンロード「マイ避難」キャンペーン事務局（株式会社ループ・プロジェクト）
024-932-2532（受付時間：平日9:00-17:00）

福島県

災害への備え

地区防災訓練・三島町消防団秋季検閲式開催

地区防災訓練

令和7年度の地区防災訓練が、10月5日、早戸地区において行われました。

この訓練は、災害が発生したときに、まず自分自身の身の安全を守る「自助」、地域住民が協力して助け合いより多くの命を救うための「共助」、そして、消防職員・消防団・役場職員・警察組織などの公的機関による援助・救助の「公助」の各過程について、実際に確認して身に付けることを目的として実施しています。

訓練には早戸地区住民及び消防団滝原早戸班の約20名が参加し、会津坂下消防署三島出張所員と消防団幹部の指導のもと、消火栓やホースの使い方の講習、通報訓練、消火訓練などを実施しました。

訓練終了後には、福島県災害対策課の職員を講師として自主防災組織に関する講義を行い、自分や家族の命を守るためには、日常から災害に備えておくことや地区住民同士のつながりが大切なことを改めて認識しました。



▲ 訓練に参加した地区の方と消防団員



▲ 放水のためのホースの延長



▲ 地区住民による放水訓練



▲ 県の災害対策課職員による「自主防災組織」の講義



▲ 防災無線を使用した避難放送訓練

正しい分別「3つの注意点」

プラスチックごみを分別して捨てる際には注意点が3つあります。これらを守らなければせっかく分別して出したものが結局燃やされてしまったり、余計な作業が発生したりします。



【注意点1】異物を混入させないでください

異物の混入を防ぐために、シャンプーなど中身がある容器は、最後まで使い切りましょう。

【注意点2】軽くすすぐ、または汚れを拭き取る

食べ物の汚れなどが残っていると、リサイクルできず結局燃やされてしまうことがあります。プラスチック容器は水で軽くすすぐか、紙などで拭き取りましょう。汚れがひどいものは「燃えるごみ」に捨ててください。

【注意点3】中身が見えるように捨ててください

プラスチックごみを小さいビニール袋で包んだまま、大きな袋に入れると、外側から見て中身の状態が分かりません。ビニール袋で包んだプラスチックごみを分別するときは、中身が見えるようにビニール袋を開くか破ってから捨ててください。

※汚れの程度や、プラスチックごみの詳細な処分方法につきましては、町民課 ☎（48）5555 までお問い合わせください。

まちの話題

鈴木庄蔵氏が副町長に就任

10月1日、鈴木庄蔵氏が新たに副町長に就任されました。

産業建設課、地域政策課、総務課で課長を務め退職された後は、再任用職員として、地域政策課で町政を支えていただいております。

この度、三島町政に長く携われた知識と経験を請われ、「必要とされるならば、その想いに応えたい。副町長として新たなステージで町のために力を尽くしてまいります。」と就任のあいさつをされました。



五十嵐豊子氏が教育委員に再任されました

10月1日、五十嵐豊子氏が教育委員に再任されました。（3期目）

五十嵐委員は、平成29年10月1日から教育委員に就任され、令和4年7月1日からは教育長職務代理者として教育行政の円滑な運営に尽力していただきました。これまでの豊富な経験を生かし、引き続き、学校教育や社会教育の充実にご尽力いただけることを期待いたします。

教育委員会は、月に1回程度の定例会のほか、必要に応じて臨時会を開催しています。委員会は、教育長と4人の委員によって構成され、委員は町長が議会の同意を得て任命します。任期は、教育長が3年、教育委員は4年で再任も可能です。



ゴミ特集 vol.5

知っていますか？ プラスチックごみと 地球温暖化の関係

強い寒波やゲリラ豪雨（線状降水帯）・異常な暑さなど、地球温暖化による気候変動は三島町にも影響しています。ゴミの分別の中に「プラスチック製容器包装」という分類があるのをご存じと思いますが、プラスチック製品をしっかりと分別して収集に出すことは、可燃ごみの減量に繋がるだけでなく、地球温暖化※を悪化させない観点からも重要です。



※ 2015年に締結されたパリ協定では、産業革命以降の地球全体の平均気温の上昇を最低でも2.0℃以下、可能であれば1.5℃以下とすることが合意されました。IPCC（気候変動に関する政府間パネル）が2018年に公表した「1.5℃特別報告書」によると、1.5℃目標を達成するには、2030年までに2010年比で世界全体の二酸化炭素（CO2）排出量を約45%削減することが必要です。

三島町は業務・その他部門において、2030年までに2015年比でCO2排出量を50%削減する目標を掲げています。

プラスチックの分別に関するよくある誤解

プラスチックは燃えるゴミとして焼却処分できるので、燃えるゴミに出してよい



確かに、プラスチックは燃えますし、焼却炉で完全燃焼させることでダイオキシンなどの有害物質も発生しません。しかし、燃やすと原料である石油由来のCO2が大気中に放出され地球温暖化を加速させてしまいます。きちんと分別しリサイクルすることで発生するCO2を減らすことができます。

下記に、プラスチックを燃やした場合・新たに製造した場合・リサイクルした場合それぞれのCO2排出量を整理しました（これらの量は焼却炉の性能や電力構成によって変動します）。

▼ 容器包装プラスチックを想定した1kgあたりのCO2排出量（kg-CO2）

焼却処分	新しいプラスチックの製造	リサイクル
2.8	2.5	1.0

リサイクルの過程でもCO2は発生しますが、焼却処分するより3分の1以下に抑えられることが分かります。またリサイクルは、新しいプラスチックの製造を減らすことにも繋がります。

三島町で令和6年度に収集された、プラスチック資源ゴミの総量は5.2トンでした。仮に5.2トンのプラスチックが100%リサイクルされた場合、燃やした場合と比べて9.3トンのCO2削減効果があります。これは、適切に管理された1ヘクタールの杉林が一年間で吸収するCO2の量に相当します。

ご寄附ありがとうございます

▶ 右から明治安田生命保険相互
坂下営業所長小菅菊仁さん、矢澤
町長、鈴木礼さん



**明治安田生命保険相互
会社から町へ寄附金**
10月27日に明治安田生命保険相互
会社坂下営業所から町へ多額の
寄附金が贈呈されました。
小菅菊仁所長と鈴木礼さんが町
長室を訪れ、矢澤町長に目録を手
渡しました。

町民記者通信

【宮下】収穫の秋！「田んぼの学校」脱穀作業

小島 純さん

10月15日、絶好の秋晴れの中、宮下地区との交流事業の脱穀作業が宮下ふれあい公園「びおたん」で行われました。

三島小学校5、6年生13名と先生方、地区のびおたん倶楽部会員、町づくり応援隊の皆さん、農業委員、地区委員の皆さんが参加しました。

近藤勇彦宮下区長の挨拶のあと、二瓶農業委員会会長さんより、脱穀に使う「千歯こき」や「足踏み脱穀機」の使い方の説明を受け、応援隊の皆さんの補助を受けながら、悪戦苦闘しながらも楽しく作業に汗を流しました。

収穫されたもち米は来月の「おばあちゃんの味」でふるまわれる予定です。



【宮下】秋晴れの中、そばの脱穀作業

小島 純さん

10月18日、午前8時30分から宮下活性化センター広場で「そばの花でいっぱいの景観づくり運動」応援団の皆さんの協力を得てそばの脱穀作業を行いました。

10月10日に刈り取り作業を実施したところ、今年は倒れているそばの穂が多く、刈り取りに苦労しました。

昨年より収穫量はかなり少なくなりましたが、参加した皆さんは一生懸命作業に汗を流しました。

午前中に作業を終え、昼食には「からんころん」で手打ちそばがふるまわれました。

「収穫祭」は来月24日、「宮下活性化センター」で行われる予定です。



三島中学校3年生による修学旅行の成果報告

10月6日、三島中学校3年生4名は、9月17日から19日の期間で体験した沖縄県への修学旅行の成果報告を町長に行いました。

戦争にまつわる史跡を訪れた生徒たちからは、「戦争を二度と起こさない決意」「平和を強く願う意思」が語られました。

今回の学習を通し、生徒たちは戦争の悲惨さや平和の尊さを実感し、日常の大切さや自分たちにできる行動について考える貴重な機会となりました。三島町としても、今後も生徒たちの学びを支援し、平和への意識を育む取組を続けてまいります。



▲ 修学旅行の成果報告に訪れた三島中学校3年生4人

只見線全線再開通3周年を記念した写真展が開催中です！

交流センター山びこでは、只見線全線再開通3周年を記念し、奥会津郷土写真家・星賢孝氏と奥会津写真家集団「写好景嶺」撮影による大判の写真を数十枚展示した企画展を10月19日から開催しています。そのほか、鉄道ジオラマ作家・佐藤英也氏による「滝谷川橋梁」や「第四只見川橋梁」の精巧なジオラマ、大竹恵子氏や斎藤志登美氏のイラスト、三島町内の只見線関連の古写真なども展示しています。

10月19日には星賢孝氏と「写好景嶺」の方々による展示解説会が行われ、来場者は写真を見ながらお話を耳を傾けていました。11月23日午前11時から同様の展示解説会が開催されます。展示会は11月30日正午までとなっていますので、この機会に是非足をお運びください。



▲ 作品の解説をする星賢孝さん



▲ 展示された精巧なジオラマ

佐久間建設工業株式会社へ

日本赤十字社本社感謝状の伝達

佐久間建設工業株式会社代表取締役佐藤岩男社長へ日本赤十字社三島分区長の矢澤町長より「日本赤十字社本社感謝状」が10月20日に伝達されました。

同社は、日本赤十字社への多額の寄附により赤十字事業の進展に多大の貢献をされました。



▲ 矢澤源成町長（左）と佐藤岩男代表取締役社長（右）

◆部門別職員数の状況（令和7年4月1日現在）

部 門		職員数	前年度からの増減
一 般 行 政 部 門	議 会	1	0
	議 総 務	16	+1
	税 務	2	0
	民 生	7	-1
	衛 生	3	0
	農 林 水 産	4	0
	商 工	3	0
	土 木	2	-1
特 別 行 政 部 門	小 計	38	-1
	教 育	5	0
公 営 企 業 等	水 道	1	0
	国 保	1	0
	そ の 他	1	0
	小 計	3	0
合 計		46	-1

⑨職員数は一般職に属する人数であり、町長、副町長、教育長、再任用短時間勤務職員、会計年度任用職員は除いています。

◆人件費の状況（令和6年度普通会計決算）

住民基本台帳人口（令和7年4月1日現在）1,311人

歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費率（B／A）
26 億 4,490 万円	1 億 9,505 万円	4 億 7,462 万円	17.9%

⑩人件費には非常勤の特別職に支給する給料や報酬も含みます。

◆職員給与費の状況（令和6年度普通会計決算）

職員数（A）	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	1人当たりの給与費（B／A）
43	1 億 6,235 万円	3,269 万円	6,466 万円	2 億 5,970 万円	603 万円

⑪職員数は令和6年4月1日現在。職員手当には退職手当を含まない。

◆職員の平均年齢、平均給料・給与の月額

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	40.3 歳	31 万 4,704 円	36 万 7,351 円

⑫令和7年4月1日現在の給与＝給料＋諸手当

◆令和7年4月1日現在の初任給

学 歴	大学卒	短大卒	高校卒
初任給	22 万 4,600 円	20 万 7,900 円	19 万 1,300 円

◆令和7年4月1日現在の特別職の報酬等

区 分	役 職	月 額	期末手当（令和6年度支給割合）		
			6 月期	12 月期	計
給 料	町 長	69 万 4,000 円	1.4 月分	1.5 月分	2.9 月分
	副町長	55 万 9,000 円			
	教育長	52 万 7,000 円			
報 酬	議 長	25 万 1,000 円			
	副議長	20 万 5,000 円			
	議 員	18 万 5,000 円			

◆職員手当の状況

（令和6年度支給割合）

	6 月期	12 月期	計
期末手当	1.225 月分	1.275 月分	2.5 月分
勤勉手当	1 月分	1.1 月分	2.1 月分

（令和6年度決算）

その他の手当	扶養手当	住居手当	通勤手当	時間外手当	寒冷地手当
1人当たりの平均支給年額	20 万 5,700 円	25 万 1,200 円	16 万 2,300 円	34 万 6,300 円	6 万 5,800 円

（令和7年4月1日現在）

退職手当	勤続年数	自己都合	勧奨・定年
	勤続 20 年	19.6695 月分	24.5868 月分
	勤続 25 年	28.0395 月分	33.2707 月分
	勤続 35 年	39.7575 月分	47.709 月分
	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分

町職員の給与と定員管理の状況をお知らせします

町職員の給与は、民間給与の調査に基づく人事院勧告を基本に、県や他の公共団体との均衡などを考慮し、条例で定められています。令和7年4月1日現在の地方公務員給与実態調査および地方公共団体定員管理調査を基に、町職員の給与と定員管理の状況を公表します。

総務課 財政係 ☎（48）5511



金色の小石が沈む沢【間方】

間方の奥、入間方の先の山の中に小さな沢があります。

木々に覆われたこの沢に太陽の光が差し込む時、水面の輝きとは別に、沢の中で多くの小石に交じり、キラキラと何かが輝きます。

手に取ってみると、金色の小石です。

よくよく沢を見ていくと、小石の他にも、表面にポツポツと金色の粒を含む石もありました。

地元間方の人も、この沢のことは知っていたようですが、金の小石が沈んでいた事は知らなかったようです。

石の正体は分かりません。

山の中の小さな沢で、昔から人知れず陽が差し込む際には、金色の輝きをひっそりと放っていたのでしょうね。



▲ 金の小石と、金の粒を含む石



【つるの Iori カフェ】

☎ 0241(42)7355



早戸にある温泉「つるの湯」のすぐ隣りにある木の香りと優しい色味に癒される、おしゃれなカフェです。

ポトフ、シチュー、カレーに香りのよいパンやサラダなどがついた食事メニューのほか、ジェラートや焼き菓子も販売しています。

食材は福島県産材料にこだわっており、目の前を流れる只見川は、川霧も見れますし、これからの時期だと紅葉も美しくなります。是非訪ねてみてください。

【中野屋食堂】

☎ 0241(52)3015



三島町の町中、役場のすぐそばにある食堂です。中に入ると、和と洋の様々な雑貨品が店内を所狭しと飾り、味のある和の食堂と、洋のアンティークな喫茶店両方の不思議な味わいがあります。

ラーメンやチャーハンなどの食事メニューの中で、「地鶏の親子丼」が観光客の方に人気があるようです。



国環研だより 第87回

三島町の環境のこれからを考えるワークショップ

9月11日、三島町町民センターで「三島町の環境のこれからを考えるワークショップ 作ってみよう！三島町もり年表～昔と今と未来のまちはどんなところ？～」が開催されました。このワークショップは、国環研と町とで進めている町の森林について町民の皆さんがどのように考えているかを調べる共同研究の一環で行ったもので、役場職員の方が2名、町民の方が5名参加し、町の地図を囲みながら三島町の森林の“昔・今・未来”について意見を交わしました。

大きめに印刷した三島町の地図を参加者で囲み、まずはかつての三島町の風景や暮らしに関する思い出を語っていただきました。茅の群生地が広がり、タバコの栽培が盛んだったこと、美坂高原一帯が草原であったことなどが挙げられました。当時は多くの人が頻繁に森林に出入りし、森林は生活の一部として身近な存在でした。また、名入地区には商店が複数あり、西方の農業水路ではどじょうを捕まえることもできたそうで、大林の山は今より広く、明るい印象だったとの声もありました。

続けて、現在の三島町については、「山に人が入らなくなった」「所有者が分からない山が増えた」といった声が多く聞かれました。全体として管理が行き届かず、整備されていないため針葉樹が密集し、日が差し込みにくい森が増えているとお話ししてくださいました。大林の山はかつてより狭く暗くなり、西方の水路はコンクリート化されました。かつての自然や生き物の様子が変化する一方、蛭や珍しい鳥などは今でも見ることができ、三島町の豊かな自然が守られている部分も語られました。

また、高齢化によって森林整備の担い手が減少している現状への懸念が示され、「整備したくても人手が足りない」「若い人が関わってくれとありがたい」といった意見が出されました。

こうした現状を踏まえ、未来の三島町について意見を伺ったところ、多くの方から「山に関わる人材を増やすことが重要」との考えが示されました。大学や民間事業者が参加するしくみづくりや、体験活動を通じた関心の喚起、地域への定住促進など、今後の方向性が話し合われました。

さらに、「経済林として活かせる森を目指したい」「広葉樹やナラ、栗の木を増やす」「林道沿いの景観を整える」「道沿いに桐の花を咲かせたい」「山に散歩道や薪ステーションを設けたい」など、多様な提案が出されました。参加者の一人が意見を出すと、それをきっかけに他の参加者が新たなアイデアを重ねていくなど、活発な意見交換の場となりました。



▲ 三島町の森林について過去・現在・未来について語りあう参加者たち



筆者 ときわ 達彦

また遊びに来てね！



国立環境研究所福島地域協働研究拠点
地域環境創生研究室 ☎ 0247 (61) 6572

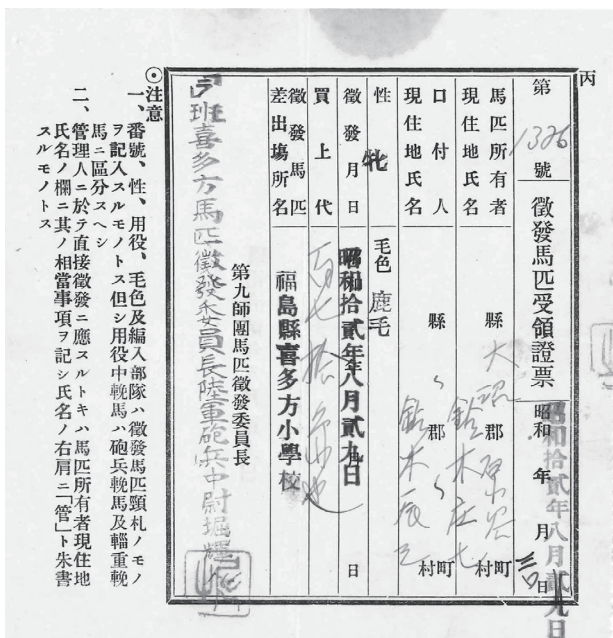
町史編さん室だより

近代の日本において、戦争がはじまる可能性が高まった時期や戦時に、馬の徴発（強制的な取り立て）が行われました。現三島町域でも関連した古文書がみつかっています。

一つは明治24年（1891）に定められた「乗馬徴発取扱手続」で、同年8月11日付で、大沼郡長より村長宛に訓令がありました。

文面には検査・徴発される乗馬は仙台台ノ原（現宮城県仙台市青葉区台原）に牽き出すとあることから、同地に設立されたばかりの陸軍第二師団に送られるものと考えられます。要項によれば、対象は牡のみ、大沼郡下から仙台まで長距離のため乗馬操作者には往復旅費が支給され、検査合格（徴発決定）の際は、賠償金を師団司令部に請求することができますと書かれています。この時代に、実際に現三島町域から乗馬が徴発されたことがあったのかは不明です。

時代が下って、昭和12年（1937）、当時支那事変と呼ばれ、現在は日中戦争と呼ばれる戦争の影響は大きく、様々な協力体制が国策として敷かれた時期です。事変戦争が起きた三ヶ月後、「馬ノ移動制限二関スル許可方法二関スル件」という文書が西方村長名で区長宛に出されました。軍の徴発等に関連し、馬籍を有する馬匹の移動や売買が制限されることを、馬所有者に通知するようにと



▲ 昭和12年 徴發馬匹受領證票（松原・鈴木卓家文書）

第118回

戦時における馬の徴発や鍛錬

ちようはつ

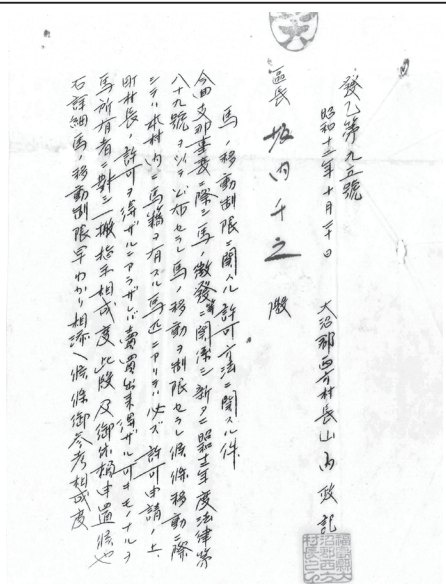
の連絡です。参考として農林省・陸軍省発行の「馬の移動制限早わかり」が添えられており、内容を確認すると、基本的に5歳以上17歳以下の馬で飼養場所が市町村間を移動（売買も含む）する場合に、市町村長の許可を得なければならぬと書かれています。ただし、牛馬商ではなく農家や運送業者などが所有する馬は許可の必要なく自由とされています。

西川村外二ヶ村組合（後の宮下村）の役場日誌を讀むと、同年8月25日に馬匹74頭の動員下令が出され、29日には徴發された馬をすべて松原馬匹集合所に集めて点検、その後、喜多方町（現喜多方市）まで馬を連れて出發しています。松原の鈴木卓家には、この時徴發された牝の馬匹受領證票が遺されています。

ご家庭に古い文書や写真などがございましたら、交流センター山びこへご連絡ください。
☎ (52) 2165

13年4月9日には馬鍛錬に関する協議会が開かれ、以降、宮下上ノ原の忠魂碑前において馬鍛錬会を定期的に開催し、時には県から鍛錬場の衛生検査や軍馬補充部に配属された軍人による「軍用保護馬」検定検査などを受け、あらためての徴発等に備えています。また、柳津村（昭和17年から町）、西方村、西山村といった他町村の軍用保護馬を集めて行われることもありました。18年（1943）12月18日には、村内の軍用保護馬の所有者を全員集合させ木炭搬出協議会を開催、21日には浅岐から木炭の滞荷を一掃するため、軍用保護馬を用いての搬出を行っています。この軍用保護馬鍛錬班の解散式は、戦後となる昭和21年（1946）5月29日に大登の某家で行われました。

（町史編さん室）



▲ 昭和12年 馬ノ移動制限二関スル許可方法二関スル件（名入・坂内千之家文書）

愛ばんしょ外来からのお知らせ

三島町ケーブルテレビ三島通信で「健康教室」を放送中です。
11月はお風呂と温泉です。
ぜひご覧ください。
☎ 福島県立宮下病院 ☎ (52) 2321



町からのお知らせ

ご寄附ありがとうございました(9月分)
ふるさと納税
渡部利子様(福島県)
三浦真利子様(福島県)
長谷川市雄様(福島県)
寄附件数26件 計380,000円

11月分納税のご案内
【納期限 12月1日⑨】
▼ 国民健康保険税 (普通徴収)(第4期)
▼ 介護保険料 (普通徴収)(第4期)
▼ 後期高齢者保険料 (普通徴収)(第4期)
忘れずに納付してください。
☎ 町民課 町民係 ☎ (48) 5555

お悔み申し上げます

角田タニ子様(87才・川井)
菅家トシエ様(97才・荒屋敷)

町の人口と世帯(10月1日現在)

人口	1,295	増減数	0	出生	1
男	657		0	死亡	1
女	638		0	転入	1
世帯	666		2	転出	1

※住民基本台帳による数値です。増減数は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。

社会福祉協議会より

大石田友遊サロン
11月10日⑨
午前10時から
大石田集会所
川井友愛サロン
11月10日⑨
午前10時から
川井集会所
大登サロン
11月10日⑨
午後1時30分から
大登生活改善センター
サロンなごみ
11月13日⑩
午前10時から
西方ふるさとセンター
間方いきいきクラブ
11月14日⑨
午前10時から
間方集会所
ひまわりサロン
11月17日⑨
午前10時から
町民センター

高清水・小山
いきいきサロン
11月20日⑩
午前10時から
高清水集会所
滝谷和楽塾
11月21日⑨
午前10時から
滝谷集会所
浅岐あったかサロン
11月25日⑩
午前10時から
浅岐集会所
西方ほがらかサロン
11月25日⑩
午前10時から
森の校舎カタクリ
サロンないり
11月28日⑨
午前10時から
名入集会所

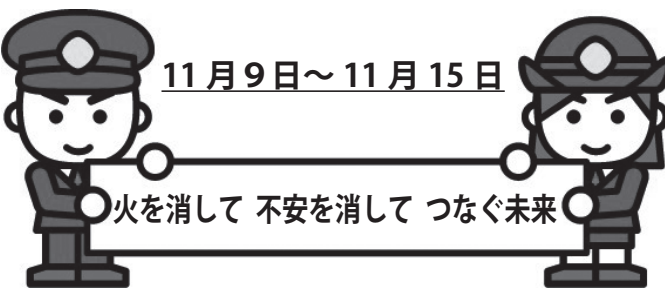
町社会福祉協議会へのご寄附
(ご遺志によるもの)
荒川俊延様(川井)
菅家政義様(荒屋敷)
☎ 社会福祉協議会 ☎ (52) 3344

愛ばんしょ外来からのお知らせ

肩こりや眼精疲労に注意しましょう
宮下病院 押部 郁郎
寒さで肩をすくめる季節になると、肩こりや眼精疲労を訴える方が増えてきます。長時間のスマホや読書、細かい作業は目や首の筋肉に負担をかけ、血流を悪くします。温かいお風呂で体を温め、適度な休憩とストレッチを心がけましょう。肩を回す運動や、温かいタオルで目元を温めるのも効果的です。疲れが続く場合や頭痛、めまいを伴う場合は、他の病気が隠れていることもあります。無理せず、日々のケアで快適に過ごしましょう。
☎ 福島県立宮下病院 ☎ (52) 2321

消防署からのお知らせ

令和7年 秋季全国火災予防運動



住宅防火 いのちを守る 10のポイント
- 4つの習慣・6つの対策 -

- ＜4つの習慣＞
- 1 寝たばこは絶対しない
 - 2 ストープの周りに物を置かない
 - 3 火元(ガスこんろ等)から離れない
 - 4 コンセントのほこりを掃除する

- ＜6つの対策＞
- 1 安全装置が付いたストーブやこんろを使用
 - 2 住宅用火災警報器を定期的に点検
 - 3 寝具、衣類及びカーテンは防災品を使用
 - 4 消火器を設置し、使い方を確認
 - 5 避難経路と避難方法の確保
 - 6 防災訓練や戸別訪問による地域ぐるみの防火対策



☎ 会津坂下消防署 三島出張所
☎ (52) 3032 / FAX (52) 3033

会津坂下警察署からのお知らせ

こどもを虐待から守る！！

虐待はこどもの身体だけではなく心にも深い傷を残し、健やかな成長や人格の形成に重大な影響を与えます。
児童虐待とは、保護者等が監護するこどもに対し、次の行為をすることをいいます。

身体的虐待
・暴力を振るう、投げ落とす ・激しく揺さぶる ・タバコの火をあてる、熱湯をかける ・自宅から追い出すなど
性的虐待
・性交や性的行為をする ・性器を触る、触らせる ・性器や性行為を見せる ・児童ポルノの被写体にするなど
怠慢・拒否(ネグレクト)
・食事や風呂などの世話をしない ・不潔な環境で生活させる ・家や車内に放置する ・他の家族による虐待の放置など
心理的虐待
・言葉による脅しや心を傷つける言動 ・無視や拒否的な態度を取る ・こども以外の家族への暴力や暴言 ・きょうだいへの虐待行為など

「しつけ」であっても体罰は虐待です。
令和2年4月に施行された『福島県子どもを虐待から守る条例』でも、こどもの「しつけ」に際して体罰を加えてはならないことが明記されています。
また、令和4年12月には改正民法が施行されており、懲戒権(制裁を加えること)の削除・体罰等の禁止が明記されるなど、虐待の禁止に関しての法整備も進んでいます。
些細なことでも、児童虐待かなと思った場合は、すぐに通報してください。

【通報先窓口】
児童相談所虐待対応ダイヤル ☎ 189 (いちはやく)
緊急の場合は ☎ 110
☎ 会津坂下警察署警務係 ☎ 0242 (83) 3451



ここが危険！

クマとの遭遇 多発ポイント

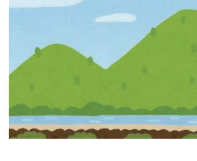
林縁部や藪付近 納屋・畜舎 果樹周辺 キノコ採り 河川敷



登山や仕事での入山



キノコ採り



河川敷



林縁部や藪付近



納屋・畜舎



果樹周辺



キノコ採り



河川敷

クマに出会わないためにできること

1 目撃情報を調べましょう

クマがどこにいるのかわかることが大切です。県警のポリスマールや自然保護課の目撃マップを活用しましょう。

クマの目撃マップはこちら↓



福島県ホームページ

2 クマ鈴やラジオなど音のするものを身につけて行動しましょう

クマの生息している場所では、クマ鈴、ラジオなど音のするものを身につけ、クマに自分の存在を知らせましょう。藪や河川敷に入る際は、事前に花火を打つなど追い払いを行いましょう。

各地方振興局でクマ鈴を貸出します

3 朝夕の登山や散歩、農作業を行う際は、複数人での行動、クマ鈴等の携帯を徹底しましょう

朝夕はクマが最も活発に行動する時間帯です。朝夕の入山や農作業には十分注意しましょう。

4 屋外に生ゴミ・野菜・未収穫の果物・ペットフードを置かないようにしましょう

クマは餌に対する執着が非常に強いです。一度人間の食べ物や生ゴミの味を覚えてしまうと、頻繁に人里へ出没してしまうため、クマの食べ物になるものを置かないようにしましょう。また、畜舎や小屋に侵入し、餌を食べることもあるため、侵入されないよう対策しましょう。

要警戒!!



熊

出没注意

鈴などで自分の存在を知らせてください！
福島県

町長日記 「離見の見」の視点 ～世阿弥に学ぶ～

世界の技術を先導していたであろう日本の技術はここ30年ほど停滞にあえいでいるように思います。

この停滞を打開するには、政治を変える必要があると考えますが、果たして、「若者が選挙に行く」程度の行動で変わるでしょうか。選挙や投票に力を注いでも、結果は変わらないという確信が国民にあるのではないのでしょうか。

数十年続く政治の停滞を変えるには、民主主義を本質的に変えるほどの、稲妻の炸裂の如き衝撃が必要だと考えます。

今世紀に入り、25年強の経済を見ると、民主主義的な国ほど、経済が低迷していると言われています。

リーマンショックでも、ことごとく民主国家に大きく影響がでており、「民主主義の失われた20年」と呼んでいる学者もおります。また、「民主国家が何故失敗するのか。原因はネットやSNSの浸透とともに進んだ民主主義の劣化ではないのか」という学者も多くいます。

劣化を象徴する政治言動、政治的イデオロギーの分断（2極化）

に見られるように、民主主義の劣化が、特に民主国家で進んでいるとも言われております。

この加速する劣化と運動し、民主国家の経済も閉鎖的で近視眼的になったことが要因で、民主国家ほど未来に向けた資本投資が鈍り、自国第一主義的貿易政策が強まっているように見ております。

常人には解決しえない課題が次々に起きているのが現在の世界であると言われていきます。しかしながら、そうである時勢においては、日常の生活感覚を忘れずに対応していくことが特に重要であります。

今こそ、経済においても、政治においても、世阿弥の唱えた「離見の見」という、物事に対する個人の感情や思い込みを排除し、客観的に見ることで、真実や本質を見抜いていく姿勢が必要であると思うのです。それこそが、現状を打開する会心の一手になるのではないのでしょうか。

三島町長 矢澤 源成